



# 大船渡水産振興センター「復興板」

平成28年11月25日発行 第47号

## 1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

平成28年10月31日現在、管内の県営漁港関係施設にかかる災害復旧工事の進捗率は、61.2%となっています。

(平成28年10月31日現在)

	災害査定 (H27再調査決定額)		発注		進捗状況		完成
	件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁港	243	35,885,340	237	32,739,499	31,111,726	86.7	183
漁港海岸	11	35,171,371	11	17,324,724	12,171,372	34.6	2
漁場	2	498,880	2	498,880	498,880	100.0	2
合計	256	71,555,591	250	50,563,103	43,781,978	61.2	187

完

### さっちゃん NEWS part1

「さけの子さっちゃん」はスマイル130プロジェクトに取り組んでいます。  
「130万人誰もが笑顔に」♪



#### ◆アワビ漁しゅっくち◆

気仙地区では11月17日に吉浜、越喜来、広田湾漁協が、18日に綾里、大船渡市漁協が、ようやくアワビ漁の“しゅっくち”（初開口）をむかえました。開口は、漁期前の鏡止※を経て、日和見とよばれる各漁協の開口委員が、前日のうちに翌朝の“なぎ”を見極めて決めています。

今年はアワビの餌である海藻が不足していることや、価格も昨年より安くなり、漁家にとっては残念な結果ですが、その分、読者の皆さんの口に入りやすくなると良いですね。

※鏡止とは、浜見と云われる事前に水鏡（箱メガネ）で海中を見てアワビの居場所を確認する行為を禁止することで、漁期前に一定期間行われます。なお、この期間は漁協ごとに異なり、漁協の規則で定められています。



#### ★★★\_スマイル130(いちさんまる)プロジェクトについて\_★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を（県外、世界に）届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の方々の気持ちを盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、岩手のあるべき未来に追いつく復興を推進する取組です。



## 2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況



「はけの子さっちゃん」は、大船渡水産振興センターのPRキャラクターです



### (1) 共同利用施設・養殖施設の復旧状況

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。

事業年度	施設名	事業主体
平成 26 年度	荷さばき施設 冷凍庫 <b>完</b>	広田湾漁業協同組合 大船渡湾冷凍水産加工業協同組合
平成 27 年度	漁具倉庫 定置番屋 <b>完</b>	広田湾漁業協同組合 越喜来漁業協同組合

### (2) 大船渡魚市場の水揚げ状況 (平成 28 年 1 月から 10 月末累計)

出典：いわて大漁ナビ

平成 28 年 (震災後)		平成 27 年 (震災後)		平成 20 年から平成 22 年の平均 (震災前)		前年比 (H28/27)		震災前平均との対比	
数量(t)	金額(千円)	数量(t)	金額(千円)	数量(t)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
25,593	3,960,005	29,641	4,020,698	41,929	4,409,862	86	98	61	90

10月は主に、サンマ(5,745t、1,002,678千円)、カツオ(153t、81,975千円)、サバ類(133t、6,314千円)、ブリ(120t、20,775千円)、アキサケ・オス(61t、23,393円)、サワラ(50t、27,656千円)等が水揚げされています。

## さっちゃん NEWS part2

### ◆漁業の担い手を育成◆

大船渡水産振興センター、大船渡市、陸前高田市、管内の漁業協同組合では、次代の漁業の担い手を育てるために、小・中・高校生を対象として、水産業に対する理解と関心を持ってもらおうと、水産教室や漁業体験学習等を行っています。



上：大船渡市立綾里中学校2年生による定置網漁見学など

下：県立高田高校海洋システム科1年生による定置網漁体験



『復興版』に関するお問い合わせ先  
沿岸広域振興局水産部大船渡水産振興センター

(担当 平田)

岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階

TEL:0192-27-9915 FAX:0192-21-1229

E-mail:BG0004@pref.iwate.jp